



正月恒例の伝統行事、「新年梯子乗り」の開催

要 旨

1月6日に沼津市役所玄関前ピロティにおいて、沼津鳶職組合が、新年を迎えた喜びの挨拶と一年の無事を祈願する梯子乗りを行います。そそり立つ梯子の上で、遠見(とおみ)や八艘(はっそう)などの伝統を誇る技の数々が披露されます。

概 要

1 内 容

〔開催日時〕 令和7年1月6日(月)9:00～

〔場 所〕 沼津市役所 玄関前 ピロティ

〔実施団体〕 沼津鳶職組合

2 特 徴

沼津鳶職組合による梯子乗りは、昭和45年から行われている正月恒例の行事です。

鳶口^{とびぐち}により支えられたそそり立つ梯子(高さ約 6.3m)をするすると駆け上り、不安定な梯子の上でバランスを保ちつつ、新春の空に体を捻らせながら、次々と繰り出される妙技は圧巻です。

現在、梯子乗りは消防の出初式などでよく見られますが、元来は江戸時代に町火消しの中心となった人たちが鳶職の人たちであったため、現在の鳶職の人たちにも受け継がれています。



お問い合わせ先

沼津市役所観光戦略課

直通:055-934-4747